

## 技術評価報告書

申込者： 合同製鐵株式会社 代表取締役社長 内田 裕之  
大阪市北区梅田三丁目2番2号 JPタワー大阪19階

技術名称： GTS フープ 685 設計施工指針(2025年)

当法人「建築構造技術審議委員会」において慎重審議の結果、2025年3月27日付けの技術評価書(SABTEC 評価 17-06R3)の通り、一般社団法人建築構造技術支援機構「建築構造技術検証要綱」で定めた技術基準と照らし合わせ、本技術は妥当なものであると判断されたことを報告する。

2025年3月27日

一般社団法人  
建築構造技術支援機構

代表理事 益尾 潔

### 建築構造技術審議委員会

委員長	窪田 敏行	近畿大学	名誉教授
副委員長	田才 晃	横浜国立大学	名誉教授
委員	磯 雅人	福井大学大学院工学研究科	教授
〃	岸本 一藏	近畿大学建築学部建築学科	教授
〃	田中 剛	神戸大学大学院工学研究科	教授
〃	都祭 幸	福山大学工学部建築学科	教授
〃	三谷 勲	神戸大学	名誉教授



## 技術評価書

申込者： 合同製鐵株式会社 代表取締役社長 内田 裕之  
大阪市北区梅田三丁目2番2号 JPタワー大阪19階

技術名称： GTS フープ 685 設計施工指針(2025年)

技術概要： GTS フープ 685 は、合同製鐵(株)製の高強度異形せん断補強筋用 GSD685 を用いた高強度せん断補強筋であり、溶接閉鎖型、フック形式およびキャップタイ形式として用いることができる。

GTS フープ 685 設計施工指針は、SABTEC 評価 17-06(2017年7月21日)を取得後、SABTEC 評価 17-06R1(2018年3月2日)では、基礎梁横補強筋フック付き重ね継手を適用範囲に追加し、SABTEC 評価 17-06R2(2021年8月2日)の GTS フープ 685 設計施工指針(2021年)では、SABTEC 高強度せん断補強筋設計施工指針(2021年)と同様、7章「中段筋基礎梁の設計」、8章「構造規定」としている。

また、SABTEC 評価 17-06R3(2025年3月27日)の GTS フープ 685 設計施工指針(2025年)では、本社移転に伴う改定と併せ、SABTEC 高強度せん断補強筋設計施工指針(2023年)と同様、7章を「中段筋梁の設計」としている。

本委員会は、一般社団法人建築構造技術支援機構「建築構造技術検証要綱」で定めた技術基準と照らし合わせ、下記の通り、本技術は妥当なものであると判断した。

2025年3月27日

一般社団法人  
建築構造技術支援機構  
建築構造技術審議委員会  
委員長 窪田 敏行

### 記

評価方法： 申込者提出の下記資料によって、技術評価を行った。  
GTS フープ 685 設計施工指針および関連資料  
これらの資料には、本技術の目標性能達成の妥当性を確認した技術資料がまとめられている。

評価内容： GTS フープ 685 を用いた鉄筋コンクリート造柱、梁は、長期荷重時に使用上支障を来さずひび割れおよび短期荷重時に修復性を損なうひび割れを起こさず、GTS フープ 685 設計施工指針に定められたせん断終局耐力を有すると判断される。

## 技術評価内容

### 申込者

合同製鐵株式会社  
代表取締役社長 内田 裕之  
大阪市北区梅田三丁目2番2号 JPタワー大阪19階

### 技術名称

GTS フープ 685 設計施工指針(2025年)

### 適用範囲

- (1) 適用部位 鉄筋コンクリート造柱、梁  
(2) 材 料

せん断補強筋 呼 称 : GTS フープ 685  
種 類 : GSD685

(大臣認定番号 MSRB-0092、平成 27 年 3 月 2 日)

呼び名 : GD10, GD13, GD16

コンクリート 種 類 : 普通コンクリート

設計基準強度 : 21 N/mm<sup>2</sup> 以上、60 N/mm<sup>2</sup> 以下

### 技術評価での確認事項

今回の改定では、SABTEC 高強度せん断補強筋設計施工指針(2023年)と同様、GTS フープ 785 設計施工指針 7 章を「中段筋梁の設計」としている。

### 技術評価の経過

2025年3月27日開催の第66回建築構造技術審議委員会では、申込者提出の技術資料について慎重に審議を行い、内容を検討した結果妥当なものであると判断した。

以上